

(株)新生メディカル

岐阜市・高齢者介護
従業員数/男性1名 女性248名 計249名 ※令和3年12月現在

エクセレント
POINT

- ①ICTの活用により、事務処理業務を短縮
- ②社内外の会議、実践発表会等をオンラインにて実施
- ③インカムの導入により、効率よく情報共有

新生メディカルは、排泄など利用ニーズの高いサービスに絞ることで、従来1〜2時間かかった滞在を20分未満にし、より多くの訪問を可能にする「短時間巡回訪問サービス」を導入。オムツ交換など1日に必要なサービスの回数増加を可能にし、利用者満足度アップにつながることも、困難だった訪問介護の労働生産性の向上を実現した。2017年からは訪問介護の業務管理にICTを導入し、情報共有と業務効率化を推進。業務がリ



介護福祉士として働く加藤さん。高齢であっても心身共に健康で、元気に働きチャレンジする姿勢が、人生の先輩として他の職員に良い影響を与えている。

ICT導入により訪問介護における業務効率化

アルタイムで把握できるため、ミスの回避にも繋がり、サービス提供責任者の精神的負担と手作業による事務量が軽減された。また、日々実績確定ができることにより、3日間かかっていた事務作業が1日程度で完了。その結果、保険請求業務等での年末年始の出勤が1〜3日減少し、さらには紙媒体が年間6000枚削減できた。現在では全職員の出勤表のICT化、勤怠システム、給与システムを連携させており、さらなる業務改善を目指している。

こうした業務改善は、育児をしながらも無理なく働き続けられる職場づくりにもつながり、出産・育児を理由にした離職ゼロや、パート職員が時給制だけでなく固定月給制を選択できるなど、安定して働き続けられる環境が整った。人事・総務課係長代理の奥田真知子さんも「利用者にとって最適な方法を考えた結果、スタッフの働きやすさにもつながった」と話す。



常勤、パート関係なく専門職として成長を目指す。



岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進 エクセレント企業

取組事例集

(平成23年度～令和3年度認定)

仕事と家庭の両立をめざして...

